



トイレと保育室が一体となった乳児室では、ニオイ対策のためエアイーが採用されている

あゆみ保育園

AYUMI NURSERY SCHOOL

子供たちの健康と安全を守るため 多彩な電気設備を導入

京都のベッドタウンとして人口増が続く滋賀県草津市。1978年、この地に市認可保育園として設立されたあゆみ保育園では、早くから年少児と年長児が共に遊ぶ異年齢児保育や、子供が自主的に学び合うプロジェクト保育など、さまざまな取り組みが行われてきた。保護者がお迎えに来られるまで、乳幼児を健康で安全に預かる保育所には、新鮮な食事と清潔なトイレが欠かせない。このため、停電時にも食品を保管できる冷蔵庫とトイレ用ポンプが稼働する、安全・安心のシステムが求められた。

今回増築された西園舎に導入の7kWのHIT245a太陽光発電システムと15kWh蓄電池による創蓄連携システムは、停電時でも保育園の一部照明と子供たちの安全のために電源を確保する。さらに、万一の災害時に、保育園が地域の防災拠点の役割も担うことを想定し、職員室に創蓄連携システムの電力を利用した情報機器用の非常用コンセントと一体型LEDベースライトiDシリーズが導入された。また、沐浴設備と保育室が一体として設計された乳児室では、トイレと保育室が同一空間のため、乳児の健康に配慮。脱臭効果を考えてナノイー発生機「エアイー」が採用されている。



あゆみ保育園 (定員270名)
 ■西園舎増築工事
 所在地 滋賀県草津市平井2丁目13-3
 主 社会福祉法人良友会
 計 UNI設計
 工 株式会社内田組
 電気工事 西川電工株式会社
 竣工 2014年2月



屋上に設置された太陽電池モジュール HIT245aと15kWh蓄電システム (右上)



災害時には防災拠点の情報センターとなる職員室



メンテナンスも考慮した商用電源/蓄電池切替分電盤



児童トイレに設置されたエアイー



各所に設置されたネットワークカメラ



市川 嘉重氏
 いちかわ よししげ
 あゆみ保育園 園長

子供の健康と安全に配慮してiDシリーズを採用LEDのベースライトとしてiDシリーズを採用しましたが、これは保育園に最適な照明器具だと思います。LEDは、紫外線が少なく虫も寄りにくい乳幼児にやさしいあかり。さらに、iDシリーズはポリカーボネート製なのでボール遊びでも破損のおそれなく、薄型のために天井高が確保できます。安全だけでなく、消費電力も少ないなど、数多くのメリットがあります。今後は全館に順次採用しようと思っています。

主な設備

- 太陽光発電システム HIT245a (7kW)
- 蓄電システム
- 分電盤 (商用/蓄電池切り替え)
- エアイー
- 一体型LEDベースライトiDシリーズ
- ネットワークカメラシステム